

ART PROJECT

「ちょちょまうヴァナキュラー ～にしなり+路上+野点+屋台」

開催日時 2022年3月20日（日）、26日（土）
お昼頃～日暮れまで（12:00頃～17:00頃）

会場 天下茶屋駅東口広場、
真ん中に大きな木のある空き地
（天下茶屋東2-15-17）

美術家・きむらとしろうじんと地域の高校生が、
天下茶屋東エリアにて「野点」（陶芸屋台）と
魅力の予感をプレゼンする「妄想屋台」を展開します

この度、大阪市の文化事業として西成区を拠点に地域に密着した創造活動を展開するブレーカープロジェクトでは、美術家・きむらとしろうじんと共に、昨年5月から約1年に渡り取り組んできたアートプロジェクト「ちょちょまうヴァナキュラー ～にしなり+路上+野点+屋台（略称：ちょちょヴァナ）」の春の本番（最終回）を2022年3月20日（日）、26日（土）の2日間、天下茶屋東エリアにて実施します。

きむらの表現活動である「野点」とは、大小2台のリヤカーに、陶芸窯・素焼きのお茶碗・うわぐすりなどの陶芸道具一式と、お抹茶セット一式を積んだ旅回りのお茶会。来場者が素焼きの器に絵付け後、その場で焼きあげられたお茶碗でお茶を楽しむこと。これまで20年以上に渡り、国内外約350箇所に及ぶ地域の路上や空き地など、普段は会うことのない多様な人たちが出会ってしまうオープンなスペースで実施し、「越境」が生まれる場を創出してきました。

今回西成区で開催する「ちょちょヴァナ」は、きむらの「野点」と、地域の高校生や有志が集まった参加者のみなさんが考える多種多様な「魅力の予感」を大小様々な約5台の「妄想屋台*」として公共空間に持ち出し、表現の場を創出することで、日常の中に新たな風景を生み出していくものです。

この機会に是非、取材や紹介のご検討をお願いいたします。

*きむらとしろうじんの考える「妄想屋台」とは

「魅力の予感」を路上に持ち出した時の「風景（そこでおこる・ある・もの・こと・すべて）」総体を想像し、それを風呂敷一枚、身一つでも具体化して現実に着地させてみることを「妄想屋台」と呼んでみている。



photo: 梅田彩華

お問い合わせ

広報について 小泉智子 press@breakerproject.net TEL : 090-2385-4557

事業について ブレーカープロジェクト事務局（担当：雨森）

info@breakerproject.net 大阪市西成区山王 2-7-18 TEL : 090-9349-4743 Web : <https://breakerproject.net>

開催概要

日時 | 2022 年 3 月 20 日(日)、26 日(土) 各日ともお昼ごろから日暮れ(12:00 頃～17:00 頃) まで

会場 | 20 日(日) 天下茶屋駅東口広場

26 日(土) 真ん中に大きな木のある空地(天下茶屋東 2-15-17)

アクセス方法 & 地図

●天下茶屋駅東口広場

地下鉄堺筋線/南海線「天下茶屋」東口出てすぐ

●真ん中に大きな木のある空地

地下鉄堺筋線/南海線「天下茶屋」東口より 徒歩 10 分

阪堺電軌阪堺線「松田町」より 徒歩 1 分

参加費 | 無料(一部有料)

野点料金 | お茶碗作り 1 個: 2,000 円(限定 35 個) お抹茶 1 杯: 300 円



主催: ブレーカープロジェクト実行委員会

(大阪市、NPO 法人記録と表現とメディアのための組織、一般社団法人 brk collective)

助成: 一般財団法人地域創造、一般財団法人川村文化芸術振興財団

協力: 今宮ふれあい地域活動協議会、NPO 法人まちづくり今宮、天下茶屋東 2-2 振興町会、山王地域活動協議会、

大阪府立今宮工科高等学校、今池こどもの家、泉建設株式会社

ディレクター | 雨森 信 事務局 | 松尾真由子、高岩みのり、阿部恭子

Breaker Project について (Web: <https://breakerproject.net>)

大阪市が推進する文化事業として、2003 年より始動。浪速区・新世界からスタートし、西成区(山王 / 今宮)へもエリアを広げながら継続して活動する地域密着型のアートプロジェクトです。表現者と鑑賞者双方にとって有効な創造の現場を日常の中に創出し、地域の人々と様々な関わりをつくりながら展開。独自の表現手段を開拓するアーティストと共に実験的な表現活動に取り組み、「芸術と社会の有効な関係」を再構築していくものです。現代の芸術と社会をつないでいくことで、芸術・文化の裾野の拡大を図ること、また、市民一人ひとりが多様な価値観を獲得すると同時に、それぞれの想像力、創造力を取り戻し、持続可能な地域社会が形成されていくことをめざしています。2011 年からは、地域に根ざした創造活動拠点として、空き店舗や廃校跡などの地域資源を活用した「創造の場」の実験のほか、地域の福祉や教育、まちづくりなど他領域との連携にも取り組んでいます。現在は、「ちょちょヴァナ」、「作業場@旧今宮小学校」のほか、西成区の子どもを対象に、地域の児童館、小中学校や高校などと連携し取り組んできた即興音楽のプロジェクト「西成子どもオーケストラ」、美術家を招聘し、地域のリサーチをベースとした作品制作を行うレジデンス事業を展開しています。

アーティスト・プロフィール

きむらとしろうじんじん（美術家）

1967 年新潟県生まれ、京都府在住。京都市立芸術大学大学院美術研究科で陶芸を学ぶ。修了後、アート&コミュニティーセンターの運営や HIV/AIDS・セックス・セクシャリティーに関する NGO 活動の立ち上げ・運営、滞日外国人支援のためのカフェの立ち上げ・運営に関わる。1995 年より、大小 2 台のリヤカーに、陶芸窯・素焼きのお茶碗・うわぐすりなどの陶芸道具一式と、お抹茶セット一式を積んでまちの様々な場所にあらわれる移動式カフェ旅回りのお茶会「野点一焼立器飲茶美味窯付移動車」を全国各地で開催、現在も絶賛続行中。野点の現場においては、人々をもてなす時に一番魅力的だと感じているドラッグクイーンメイクとゴージャスな装いでドレスアップし、通りがかりの人ともコミュニケーションを取りながら茶碗を焼き続ける。2010～2013 年度には東京アートポイント計画の一環として、一般社団法人「谷中のおかって」とともに東京都台東区谷中界隈を舞台にこども創作教室「ぐるぐるミックス」の立ち上げに関わる。2011 年の震災を契機に岩手・釜石のかまいしこども園・釜石市民ホールと連携した釜石版ぐるぐるミックスも立ち上げ、続行中。ブレーカープロジェクトとは 2004・2005・2007 年に新世界・西成界隈で野点を広範囲で開催し、2014 年に今宮小学校での野点を契機に「作業場」の立ち上げ・運営に関わり、現在も絶賛続行中。

ちょちょまうヴァナキュラーについて

「ちょちょまう」・・・うっかり・テンパって何かをしでかしてしまう様子、「ヴァナキュラー」は、風土・土着という意味です。

川村文化芸術振興財団のソーシャリー・エンゲイジド・アート支援助成を受けて実施する本プロジェクトは、路上や空き地などさまざまな人々が行き交うオープンなスペースにて「野点」と題した表現活動に 20 年以上に渡って取り組む美術家・きむらとしろうじんじんと、大阪市西成区にて地域に密着したアートプロジェクトを展開するブレーカープロジェクトが、公共空間における活動を通じて、規制や管理をめぐる様々な課題を考察/再考するアートの実践です。

きむらが長年取り組んできた「野点」（陶芸屋台）のメソッドをベースに、様々な人とそれぞれが考える魅力を「路上」に持ち出し、そのプロセスのなかで場所や地域に対するさまざまな感情や思考、対話を誘発することで共有/共創の場を出現させることを目的とします。

きむらは、まちの中に異物（野点）を持ちこむことに対して当然起こるダイレクトな反応（反対意見も含めた様々な摩擦）が自身の活動には不可欠な要素と考え、1995 年より路上などの公共空間を実践の場とし、各地で「野点」を行っています。「具体的な作業こそが最も繊細で多様で、なおかつ越境性が高い」というきむらは、野点の一連の作業を通して、異なる年齢、性別、肩書、国籍などの様々な立場の違いを超えて等価に存在できる場をめざし、普段は会うことのない多様な人たちが出会ってしまう場、時には奇跡的な「越境」が生まれる場を創出してきました。



ブレーカープロジェクトにおいても、2004 年以降、西成区各所にて「野点」を複数回実施。また、廃校となった小学校にて展開するプロジェクト「作業場@旧今宮小学校」（2015 年～）も、きむらと共に取り組んでいます。ここで地域の組織や施設と様々な連携を図りながら、地域内外から参加する人々と協働したボトムアップ的手法で継続した場づくりを行なっていることも、本プロジェクトのベースとなっています。

2021 年 5 月から今回の春の本番（最終回）までのプロセス

●大阪府立今宮工科高等学校との協働について

きむらは、今宮工科高校にて 3 年生に向けた授業（5 月と 6 月に 1 日ずつ）を行い、生徒たち各々が魅力と思うモノやコトをプレゼンする「妄想屋台」を計画、おさんぽ大会でもそれぞれのプランをプレゼンするなど準備を進め、秋の本番では 4 つの屋台をお披露目しました。

●おさんぽ大会+説明会

（2021.5/23、6/19・20、7/31・8/1、12/19、2022.1/22・23）
地域内外より集まった有志のみなさんとともにまちを歩き、空き地や公園、路肩などまちの余白を一緒に発見することで、開催場所の候補地を複数箇所選出。その後、周辺地域の住民の方との相談、関係各所との調整を経て決定いたしました。

●野点スタッフ体験説明会+妄想屋台リハーサル：2021 年 9 月 23 日(木・祝)

●秋の本番「ちょちょヴァナ その 1」@今宮つながり広場：2021 年 10 月 31 日(日)

開催日までの今後のスケジュール

2 月 19 日（土）-20 日（日）13:00-16:00 屋台制作・相談など（作業場@旧今宮小学校）

写真：秋の本番の様子



「ちょちょまうヴァナキュー〜にしなり+路上野点+屋台」2021 年 10 月 31 日 photo: 草本利枝

